

# 岩手県における多剤服用後期高齢者のトリプルワーマーの処方実態調査研究

## 1. 研究の対象

1) 岩手県後期高齢者医療広域連合の加入者

2023年8月の時点で、岩手県後期高齢者医療広域連合の加入者（以下「加入者」）であり、医療機関から①利尿剤、②ある種類の降圧剤、③痛み止めの3剤が同時に処方されている患者

具体的には、2023年8月時点の岩手広域の加入者で、2023年8月の診療において複数の医療機関を受診し、14日以上の内服薬が6種類以上処方され、かつ、その中に、利尿剤、アンジオテンシン変換酵素阻害薬（ACEI）もしくはアンジオテンシンII受容体拮抗薬（ARB）を含むレニン・アンジオテンシン系阻害薬（RASIs）、非ステロイド性抗炎症薬（NSAID）の3剤（triple whammy:TW）が処方されている方。

対象者数は、1600人です。

## 2. 研究期間

研究実施許可日～2026年3月31日まで

## 3. 研究目的・方法

### 研究目的

血圧を下げる一部の降圧剤と利尿剤と痛み止めの3つのお薬を同時に飲むことで、急に腎機能が低下することが報告されています。この3剤併用は「トリプルワーマー（三段攻撃）」とも呼ばれており、すでに高齢者の医薬品適正使用の指針（総論編）などにおいて避けるべき薬の組み合わせになっています。3剤の併用が直ぐに危ない訳ではありませんが、75歳以上の方や腎機能が悪い患者さんは、腎機能を確認しながら治療を継続することが大切になります。

また、薬局で購入できる市販薬の痛み止めの成分でもトリプルワーマーが起こる可能性があることから、広くこの組み合わせのリスクを世の中の方に知って頂き、注意喚起を行う必要があります。

今回は、75歳以上の岩手県後期高齢者医療広域連合の加入者で一部の降圧剤と利尿剤と痛み止めの3剤が同時に処方されている方を対象として、処方医療機関、調剤された薬局、処方された薬剤など処方実態について調査・分析を行います。

### 研究方法

方法としては、本研究では、岩手県後期高齢者医療広域連合に対し、対象者の処方情報と後期高齢者健康診査（健診）結果を、パスワードをかけセキュリティ対策を取った上でCD-ROM等の電子記憶媒体に保存し、本研究者が岩手広域窓口にて直接譲受します。受け取った処方情報と健診データ等を集計並びに解析に使用します。

## 4. 研究に用いる試料・情報

本研究では以下の情報を利用いたします。

### 【処方情報と健診データ】

2023年8月と2024年2月から5月の処方情報と健診データの検査数値。

・ブリッジID（研究用ID）・年齢・性別・薬剤数・処方医療機関情報・薬局情報・医薬品情報（調剤日・薬剤名称・コード・数量等）・健診の検査数値（血清クレアチニン値・eGFR値・血圧等）

上記の情報は、岩手県後期高齢者医療広域連合が業務委託した(株)JMDCにて患者さんの氏名等直ちに個人が特定される可能性のある情報を取り除いて加工したうえで本学に提供されます。また、加工した情報と個人を連結するための情報（表）を作成しますが、その情報（表）は岩手県後期高齢者医療広域連合が業務委託した(株)JMDCにて適切に管理され、本学に提供されることはありません。

また、本研究で利用する情報は、研究責任者が地域医療薬学分スタッフルーム・教授室 部屋番号 364 内のパスワード付 PC にて厳重に管理し、情報漏洩による不利益が発生しないように最大限留意します。

本研究で取得した上記の情報は、研究終了日から 5 年／結果公表日から 3 年（いずれか遅い日）まで保管し、保管期間終了後は適切に廃棄します。また、上記の試料・情報は、将来別の研究に二次利用する可能性及び他の研究機関に提供する可能性があります。その場合、岩手医科大学ホームページ（実施中の臨床研究に関する情報公開）に新たに計画・実施される研究に関する情報を公開し、お知らせいたします。

## 5. 外部への試料・情報の提供

外部機関の広島文化学園大学 看護学部 看護学科 波多江 崇教授へ統計解析を担当してもらうために、数値化した統計データを、パスワードをかけてセキュリティ対策を講じた上で電子的配信（e-mail）にて行います。

## 6. 研究費および利益相反

本研究は、臨床薬学講座地域医療薬学分野の講座研究費により実施します。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係（利益相反）はありません。

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：  
〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通一丁目 1 番 1 号  
TEL：019-651-5111（内線 5153）  
岩手医科大学薬学部臨床薬学講座地域医療薬学分野  
研究責任者：高橋寛